



なかよしメール11月

洞爺湖町子育て支援センター TEL 0142-76-2008

メールアドレス kosodate.center@town.toyako.hokkaido.jp 令和7年11月1日

木の葉も色づき、朝夕の寒暖差が身にしみる季節になってきました。日中はお天気が良い日もあり秋を感じながらお散歩を楽しむのも気持ちがいいですね。これからは、インフルエンザが流行る時期でもありますので、大人も子どももしっかり食べて、身体も動かして体力をつけていきましょう。今までと変わらず、うがい、手洗い、消毒、換気も忘れずに行きましょうね。

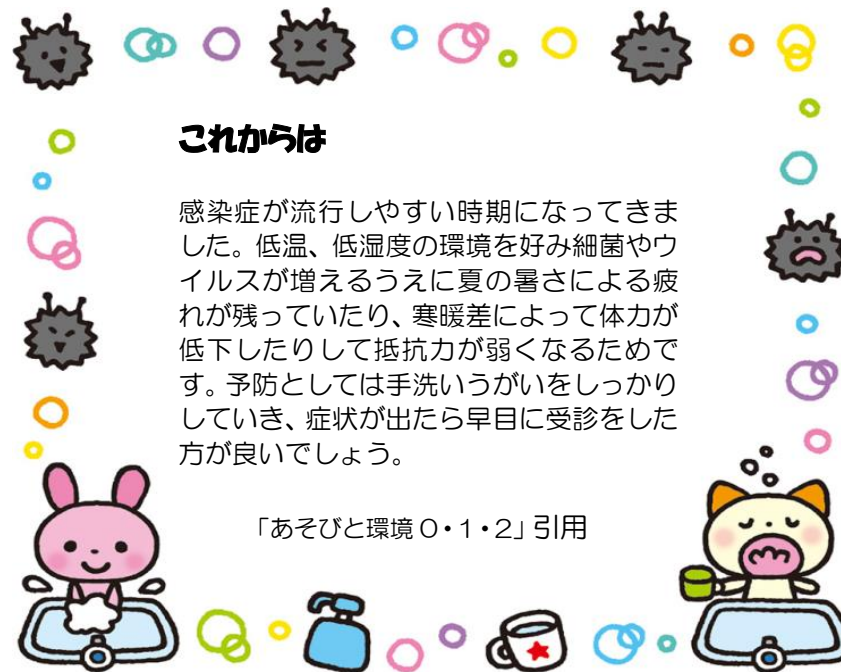
子育て教室 10/7 キラキラティータイム 「タイルでどんなの作ろうかな」

「手作りハウスあいびい」の方を講師に迎え、小物入れ（大・小）、カトラリー容器に、迷いながら様々な色や形のタイルから自分好みのタイルを選び配置！素敵な形や模様、色のタイルを置いては入れ替えを繰り返しながら真剣に取り組むママ達の姿がありました。「タイルをやってみたいと思っていたから嬉しいです」「リフレッシュできてよかった」「可愛い作品が出来てうれしかった」と好評でした。



『11月の予定カレンダー』

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 文化の日	4 	5	6	7 洞爺保育所開放	8
9	10	11 子育て教室 キラキラティータイム	12 	13 	14 入江保育所開放	15
16		18	19	20	21 本町保育所開放 (計測)	22
23 勤労感謝の日	24 振替休日	25 	26	27	28 桜ヶ丘保育所開放	29
30						



これから

感染症が流行しやすい時期になってきました。低温、低湿度の環境を好み細菌やウイルスが増えるうえに夏の暑さによる疲れが残っていたり、寒暖差によって体力が低下したりして抵抗力が弱くなるためです。予防としては手洗いうがいをしっかりしていき、症状が出たら早目に受診をした方が良いでしょう。

「あそびと環境 0・1・2」引用

「保育所開放」10/3・10・17・24より



こども達は、直ぐ玩具を見つけ口に入れ確かめ、ニヤニヤ！ウン？と可愛い顔を見せていました！口に入れて食べられない事が分かり、口に入れて大丈夫な物が分かり、振ると音が鳴る事に不思議さや興味を持って楽しむ年齢です。お母さん達は、子育ての話に盛り上がり、情報交換も真剣な顔でしていました。



『知らせよう あなたが あの子の声になる』

11月は「児童虐待防止月間」

子育てに悩んでいる人など、一人で抱え込まずに
お気軽にご相談ください。周囲の人の気づきが、虐待を
受けているこどもだけでなく、虐待をしてしまう人をも
助けることにつながります。

連絡は、児童相談所相談専用ダイヤル

TEL 0120-189-783

絵本と出あい、絵本を読み合う

人が生きていくうえで出会う大切なものの一つに「絵本」があります。子ども達は絵本を通して、絵や言葉、大好きな人と一緒に過ごす温かい時間といったさまざまな文化と出あい、それを吸収し、興味・関心を膨らませていきます。0歳児にはまだ早い？いいえ、0歳児そして1・2歳児の時にこそ、絵本との素敵な出あいを経験してほしいのです。

絵本は、大人と子どもが「読みあう」という相互作用のうえに成り立つもの。この子はこの絵をどう見ているのかな？この音をどう聞くのかな？と子どもを中心に据え、子どもが絵本と出あっていく過程そのものを、大人も一緒に楽しんで下さい。

子どもはそこに描かれているものの色や形、言葉や音の響き、あるいはページをめくる、という動作に興味をもったり、楽しいと感じたりします。中には「不思議だな」という顔で眺めていたり、あまり興味をもたず、はじめは無関心という事もあるかもしれません。それはそれでいいのです。自分を大切に思ってくれる人が、絵本を通して自分と向き合っていることに気づく。そこに意味があります。

絵本は魔法の力

絵本には子どもの人としての能力を育て、親と子を幸福と信頼で包む、いくつもの宝物が埋もれています。

～赤ちゃんとの時間が楽しく、豊かに～

隣に寝転んだり、ひざに抱いたり、肌と肌を触れ合わせながら絵本を読んであげていると不思議と満ち足りた気持ちが湧いてきて心がポッと温かくなります。また、読んであげた時の赤ちゃんの表情や声などの変化を通して、成長を感じる事もできるでしょう。

～赤ちゃんにこの世界を教えてくれる～

大人にとっては不安や悩みも多い日々の暮らしですが、赤ちゃんには「あなたの生まれてきた世界はこんな素敵なおところですよ。安心してね。」と絵本を通してメッセージを伝えてあげたいですね。それらが赤ちゃんの心の奥深くに蓄積され生涯の励ましになる事でしょう。

～赤ちゃんへの愛情表現を助けてくれる～

わが子に愛情を十分に伝えたい……。だからこそ絵本を読んであげて下さい。赤ちゃんにはすでに感じる力が備わり、様々なものを受け止めようとしています。そのための時間と努力は愛情表現として伝わっているはずですよ。